

〈表紙のイラスト〉  
旧安川邸  
(戸畑区)

## マイナ保険証 活用にご協力を!

共愛会では、マイナ保険証を使った受付にご協力をお願いしております。同意いただける方は診療情報などのデータを活用でき、救急で運ばれた時など、診療情報などの確認がおこなえ、より正確で質の高い医療を受けることが可能となります。



社会医療法人 共愛会 <https://www.kyoaikai.com>



〓 広報誌アンケート実施中!  
あなたの声を聞かせてください

救急告示病院 地域医療支援病院 へき地医療拠点病院 災害拠点病院  
地域がん診療連携拠点病院 管理型臨床研修病院 特定行為研修指定研修機関  
日本がん治療認定医機構認定研修施設 開放型病院届出施設 日本医療機能評価機構認定病院  
**戸畑共立病院** tel.093-871-5421  
※救急患者は休日・夜間でも受付致します。

女性検診レディック  
戸畑共立病院 健診センター tel.093-871-6025

日本医療機能評価機構認定病院(主機能リハビリテーション病院/副機能緩和ケア病院)  
日本臨床栄養代謝学会(NST)認定教育施設  
日本緩和医療学会認定研修施設  
在宅療養支援病院  
日本ホスピス緩和ケア協会認証施設  
戸畑リハビリテーション病院 tel.093-861-1500

在宅療養支援診療所  
明治町クリニック tel.093-871-3655

住宅型有料老人ホーム  
サンセリテ明治町 tel.093-871-3711

明治町デイサービスセンター  
tel.093-861-1765

介護老人保健施設  
あやめの里 tel.093-871-5902

メディカルフィットネスR・EX戸畑  
tel.093-861-1746

ケアハウスあやめ  
tel.093-861-1663

福祉用具レンタル・販売・住宅改修  
あやめレンタルサービス  
tel.093-871-3712

共愛会ケアプランサービス  
tel.093-861-1511

あやめ在宅ケアセンター

・あやめ訪問看護ステーション  
tel.093-871-5917

・あやめケアプランサービスステーション  
tel.093-873-8317

・あやめヘルパーステーション  
tel.093-873-8327

・あやめ巡回ステーション  
tel.093-871-4571

共愛会法人本部  
tel.093-330-0032

共愛会健康保険組合  
tel.093-871-6151

SNSもご覧ください >>>



facebook



Instagram



YouTube

あなたの声を  
聞かせてください



広報誌アンケート  
実施中!

## 特別企画

戸畑共立病院

# 「今村 鉄男院長」に 突撃インタビュー!!

Special Interview



戸畑共立病院って  
どんな病院ですか？

「地域の声に応える医療・共に創る、挑む、動く」という基本理念を掲げています。2020年に職員の声をもとに刷新したものです。特に地域医療への貢献については大切にしています。納得のいく良い治療をおこなうためには、医療スタッフだけではなく、患者さんとそのご家族とともに医療を創り、挑み、動かなければならないと感じています。

また地域住民のニーズに応え、「地域とつながる」ことで、病院としての存在意義が求められるのではないかと考えます。地域から選ばれ続ける病院であるためには、患者さんご家族に寄り添い、治療とケアを提供する必要があります。

戸畑共立病院には向上心と資格を持った、個性豊かな人材がいます。「みんなで作り上げていく」そんな病院でありたいと思います。

みもおこなっています。

当院では、あらゆる分野で多職種によるチームを結成して患者さんやご家族にアプローチしています。

今後の展望をひとこと  
お願いします

地域のみならずただでなく、クリニックの先生方にも選んでもらえるように地域との結びつきをより強固にするため法人を挙げて取り組んでいきたいですね。

治療分野では、救急とがん治療により力を入れつつ、整形外科疾患などにも対応できるような強い組織を作りたいですね。今年もみなさまよろしくお願いたします。

病院での取り組みを  
教えてください

「地域医療支援病院」「地域がん診療連携拠点病院」として、「365日断らない救急医療」、「がんの集学的治療」、「地域医療を支える」という強い意志をもって病院全体で取り組んでいます。これを読んでくださっている方やご家族に何か起こったときに、「戸畑共立病院だったら何とかしてくれるかも」と思っていたら最高ですね。

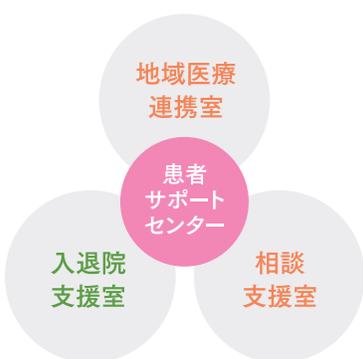
「がん治療」については、がん治療センターを中心に、放射線治療や薬物療法、温熱療法などをおこなう集学的治療という、あらゆる角度から「がん」に立ち向かっていける体制を整えています。

また外科的治療では、ロボットによる手術支援により、従来より身体に負担が少なく、早期に社会復帰が可能となるような取り組み

## 患者サポートセンター における 入退院支援室 の活動



入院するにあたって不安な点などの相談にも応じています。退院支援では、入院後3日以内に介入を始め、退院・転院に関する相談や調整をおこないます。また、入院中・生活上の社会的な問題の相談支援などに応じています。紹介医療機関や介護福祉施設、介護支援専門員との連携も積極的に図り、退院後の生活を見据えた介入に取り組んでいます。



共愛会は継続してリハビリテーションを受けられる体制も整え、職員同士のコミュニケーションも円滑におこなっています。みなさんと協力しながらより良い入退院支援の実現を目指してまいります。

## 患者サポートセンター における 地域医療連携室 相談支援室 の活動



戸畑共立病院の患者サポートセンター内「地域医療連携室」「相談支援室」についてご紹介いたします。患者サポートセンターは、医師3名を筆頭に看護師、事務、メデイエーターが在籍しています。地域医療連携室では、主に「地域の医療機関や介護施設などからの診療や検査予約の受付」「地域医療従事者の研修企画・運営」を看護師4名、事務9名体制で担当しています。紹介状（診療情報提供書）を持って当院にお越しいただく患者さんに少しでも安心して診療が受けられるようにスムーズな調整をおこない、当日来院時には笑顔での対応を心掛けていきます。また、研修企画運営では、地域の医療従事者だけでなく、介護従事者への研修会もおこなっています。相談支援室では、外来受診時や入院時の生活などにおける

### 患者さんの「入院から退院まで」をサポートできる体制を

戸畑共立病院患者サポートセンター内「入退院支援室」では、入院支援センター看護師2名と退院調整看護師3名、社会福祉士5名体制で支援をおこなっています。

入院支援では、安心して入院生活を送るために、事前に入院中の生活についてのご案内や必要物品および書類の説明、内服薬の状況確認などをおこないます。

る悩みやさまざまな相談ごとに対応できる体制を整えています。

- 入院・通院中の治療に関するご相談やご意見を承る、医療メデイエーター（医療対話推進者）と看護師、社会福祉士、公認心理師
- 突然の病気の発症に寄り添い、仲介役を担う、入院時重症患者対応メデイエーター
- がんに関する相談、転院やセカンドオピニオンなどに対する相談は、認定がん相談員
- 病気と仕事や就労についてのご相談は、両立支援コーディネーター

さまざまな資格を持ったスタッフがかかわり、その思いを共有することで何か解決の道が開けるかもしれません。みなさんとの「つながり」を大切に、安心して治療へ専念できるようなサポートに取り組んでいきます。

当院での短い入院生活期間、患者さん自身は治療や手術などに対して不安を抱え、ご家族においても不安を感じることとあります。そんな時に寄り添い、一緒に考えられるような存在でありたいと思います。

退院支援の基本は、患者さんが望む場所で安心して生活を送るために支援することだと考えます。

●●●●●  
利用者の安全・安心につながる

施設内DX化進行中！

あやめの里

ICT機器活用

について

あやめの里の

嶋崎 隆志に

聞きました。



介護老人保健施設  
あやめの里  
介護科長  
しまざき たかし  
嶋崎 隆志

### 医療介護のDX化へ

現在、国が推し進めていることのひとつで「医療介護のDX化」というものがあります。この「DX」とは「デジタルトランスフォーメーション」の略語です。DXは、業務のデジタル化によって組織全体を変革することを目的としています。

似たような言葉に「IT化」がありますが、こちらは、これまで手作業でおこなっていた業務をデジタル化することで、より効率化を進めていくことです。介護老人保健施設あやめの里ではDX推進のひとつとして、ICT機器を使った業務改善を進めています。今回はその中でも「見守りシステム」の導入について話を聞きました。

🎙️ **本格的に導入しようと思ったきっかけは？**

現場の人手不足が深刻となり、特に夜間帯での業務内容はハードです。限られた人員で、より質の高いサービスを提供するためにはど



🎙️ **夜間帯など転倒、転落のリスクに対してどのような活用できそうですか？**

うしたらよいか、職員の負担軽減と入所者の安全確保を同時に満たしたものにできるのか、ということとを考えたときに「見守りシステム」というものを導入してみる価値があるのではないかと考えました。

🎙️ **今後の取り組みなどについて教えてください**

入所者の安全で安心な環境づくりはもちろんですが、ご家族にとっても安心となる材料のひとつとなり、選んでいただける施設づくりをおこないたいと考えています。

🎙️ **安全性の確保と職員の業務負担減につながりましたか？**

これから実証を重ねていきますが、夜間の頻回な訪室による不眠や苦情なども減っていくと思われ

ます。ひいてはこれが質の向上につながることだと考えています。

人が少ない時間帯の職員の肉体的・精神的負担軽減を目的に、カメラ付き見守りシステムを導入することで異常を早く察知することが可能になりました。これは、ベッドの脚に取り付けた荷重センサーで検知するため、一般的なカメラセンサーのようなカーテンの揺れや光による誤検知がありません。また、検知速度が速いことも魅力的でした。これは職員の精神的負担軽減に大きく寄与しているものと思えます。必要時にはカメラでの確認も出来るため、居室を訪問する回数も減りました。

もし、転倒があった際は映像記録

とされています。職員からの報告や会議での意見などを拾い上げて、居室の環境改善やケアプランの作成、介護の質の向上を目指していきたい、と考えます。転倒が起きる原因をあらかじめ予測できるようなデータも収集し、より改善につなげていきたいと思えます。

患者さんと「つながる」

内視鏡手術支援ロボット

ダビンチ

(da Vinci Xi)

体験者に  
インタビュー!

[ インタビュアー ] 城(広報課)

戸畑共立病院では、2024年より  
内視鏡手術支援ロボット「ダビンチ」を導入しています。  
実際に手術を受けられた患者さんにご協力いただきました。



以前から気になる症状は  
ありましたか？

4年ぐらい前に健康診断を受けたあとに大腸のポリープを切除してもらいました。調子は良かったのですが夏頃から血便が出て、下腹が痛くなったので、思い切って近医を受診しました。

そうしたらまさかの、「うちでは治療できないから、大きな病院を紹介します。」と言われ、もしかしたらヤバいかも…と腹をくくりましたよ。たまたま知り合いの医師に相談したら、「戸畑共立病院で診てもらったら？」と言われて受診しました。

検査の結果、下河邊 久陽先生からダビンチでの手術を勧められたものの、ダビンチのことなど何が何だかわからなかったのですが、偶然テレビでダビンチが放送されていて、「いいかも」と思いました。



診断名を聞いた時の心境は？

酒も飲まないし、喫煙もしません。「なぜ？」という気持ちばかりだったので考えるのを止め、「世の中そんなもんか」と開き直りました。下河邊先生を信じ、任せるしかありませんね。「治療してしまおう」と妻と話しました。



入院中の思い出は  
ありますか？

手術日の前日入院でしたが、お世辞ではなく、「みんな優しい！」んですよ。いろんな方が心配して声をかけてくれたのは、自分にとって励みになりました。

手術後2日ぐらい熱が下がらない中で水分補給を促してくれたり、3日目に食事が出てきたのは驚きでした。病棟でリハビリをしていた時も職員さん同士がいろんな声を掛け合っているのが印象的でした。

手術当日、ちょっと不安げな私に先生が笑顔で声をかけてくれました。目が覚めると無事に終わっていたので、「あ、大丈夫だったんだ」と思わず笑ってしまいました。

でも、まさか本当に1週間ちょっとで退院できるとは思いませんでした。



退院後、  
ご家族・友人からの  
反応はいかがでしたか？

友人などは、「え？もう退院して働いていいの？」や「手術と聞いていたので1ヶ月は帰ってこないと思っていたのに。」と冗談交じりに、みんな復帰を喜んでくれました。



これから  
楽しみにしている  
ことなどありますか？

今回の病気をきっかけに、「人生観」が変わりました。今まで仕事ばかりだったので、家族に恩返しですかね…(笑)。妻と楽しめるように時間を作りたいと思います。



最後にひとこと



仕事復帰に  
あたっの心配など  
ありますか？

工作上、お腹に力を入れる作業が多く躊躇しますね。埃もるので、突然の「くしゃみ」が怖いです。

戸畑共立病院に来て、先生をはじめ、たくさん看護師さん、事務の方などにお世話になりました。

あのとき、戸畑共立病院を選択し良かったです。診察から手術、退院までがとてもスムーズに運んであげたかったです。そして何より、人の「縁つながり」にも助けられました。自分の今後の仕事や生活に対する考え方も変わったような気がします。仕事も趣味も少しずつ今まで通りにやっていきます。本当にありがとうございました。



今回の旬の食材

[ かぼちゃ ]



野菜の中でも栄養価の高い食材であるかぼちゃ。特に免疫力を高めるビタミンA・C・Eなどのビタミンが豊富で、抗酸化作用が期待されます。また、整腸作用のある食物繊維も豊富です。調理法によっては栄養価を逃してしまいます。茹でる場合は煮汁を活用しましょう。ラップで包んで電子レンジで加熱するのも、水溶性の栄養素の流出を防げます。



栄養士  
オススメ!

## 旬の簡単レシピ

### かぼちゃのおしるこ

エネルギー  
(1名分)

151

キロカロリー

#### 材料(1名分)

・白あん(既製品)	50g
・水	25ml
・調整豆乳	25ml
・塩	適量
・かぼちゃ	20g

#### 作り方

- 1 かぼちゃは食べやすい大きさにカットし、電子レンジで温めて串がすっと通るくらいに柔らかくします。
- 2 鍋に白あんを入れ、分量の水を少しずつ加えてゴムベラでのばしていきます。
- 3 ②を弱火にかけて完全に煮溶かし、調整豆乳を入れます。
- 4 ③に塩を加えて味を調整します。
- 5 ④を器に盛ります。
- 6 あらかじめ作っておいた①をトッピングします。

※水を使用せず調整豆乳だけで作るとコクのあるおしるこになります。



戸畑共立病院  
栄養科  
管理栄養士  
なかざき かなこ  
中崎 香菜子



エームサービス  
戸畑共立病院  
事業所  
あべりょうじけ  
安部 良介



## 私の ONとOFF

スタッフの仕事とプライベートを  
みなさまにご紹介します

### Work and Private

- Q. あなたの趣味は何ですか?  
A. ランニング(フルマラソン)です。
- Q. それはいつから始めましたか?  
A. 約3年前から健康管理のためです。
- Q. 趣味にまつわるエピソードは?  
A. 実際に走り出すと、健診結果の改善、脂肪燃焼による体型変化など、継続し努力したので結果が付いてきました。また、フルマラソンを走り切った後の気持ちは何物にも代えがたいものがあります。

笑顔になれるような  
コミュニケーションを

あやめの里で、窓口業務などのさまざまな業務にあたっています。  
ご利用者とは日常的な会話や動作などに気を配り、ご家族へは安心して笑顔になれるようなコミュニケーションを心掛けています。  
街中や公共交通機関で困っている高齢者の方を見かけたときなど、自然に声掛けが出来るようになりました。  
事務員でも、ご利用者やご家族に寄り添っていけるように一日一日を大切にしていきたいと思っています。

あやめの里 事務部  
はまだ とよおみ  
濱田 豊臣